

ア・セ・ス・ノブ・フルスト

テーマ 「自分の森」をつかって、森を身近に感じてみよう。森の歴史、生長する過程を学ぼう。

時間 半日 **場所** 実生（種から発芽して生長したもの） **人数** 何人でも
がたくさんあるところ

季節 春～夏（坂に落葉樹の葉っぱが着いている季節） **用具** 小さな鉢（直径10cm程の浅い素焼きの鉢）／実生（種から発芽して生長したもの）／土／水

ながれ

先生や指導者の方は、ある程度スペースのあるところで森の仕組みについて簡単に説明してください。次に、予め水が浸っている小鉢を子どもたち1人に1個渡してください。

1. 先生や指導者の方から小さな鉢をもらってね。
2. この鉢に好きな様^{1日}に森を作ってみよう。もちろんデザインは自由だよ。個性あふれる森を作ってみてね。時間は30分～60分。全て命のあるものなので取りすぎには注意してね。
3. 時間になったら集まろう。いろいろな森ができたよね、みんなで輪になって「自分の森」を紹介し合おう。作っている最中に気づいたこと、感じたこと、思ったこと、発見したことをみんなに発表してみようね。「自分の森」がある程度大きくなったら、木を増やすために、実生を拾った場所に植えに行ってもいいね。



ポイント 小さな植物にも一つ一つ大切な命が宿っているよ。むやみにとらないように気をつけてね。